

日沿道の整備等により広域観光を支援

- 庄内・最上地域は、観光地域が豊富に存在、また秋田県境地域では鳥海山・飛鳥ジオパークとして認定されたジオサイトなど観光資源が多く存在
- 酒田港では2017年に外国クルーズ船が初寄港して以降、クルーズ船の寄港回数が増加しており、庄内地域への外国人観光客数も増加傾向
- 日沿道の整備により、酒田港や庄内空港を起点とした広域周遊ルートが形成され、更なる広域観光の振興を支援

■ 酒田港周辺の観光地と、クルーズ船オプションツアー流動



九十九島



中島台・獅子ヶ鼻湿原



鳥海山



十六羅漢岩



あつみ温泉

道路凡例

- 供用済区間
- 事業中区間
- オプションツアールート

《ジオパークとは》

GEOPARK

地球・大地 公園

ジオパークは、ジオ（地球）に関わるさまざまな自然遺産、たとえば、地層・岩石・地形・火山・断層などを含む自然豊かな「公園」のことです。

凡例

- 日沿道(あつみ温泉IC～鶴岡JCT)整備前に訪れていた観光地
- 日沿道(あつみ温泉IC～鶴岡JCT)整備後に訪れるようになった観光地
- 鳥海山・飛鳥ジオパークのジオサイト(2016年認定)
- ジオサイト(61箇所)

※1：トンネル工事が順調に進んだ場合
 ※2：用地買収、埋蔵文化財調査が順調に進んだ場合
 ※3：軟弱地盤対策や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

日沿道の整備による周遊ルート拡大に期待

ゆざきさかた 遊佐象潟道路 延長17.9km

ゆざきさかた 日本海沿岸東北自動車道 酒田みなと～遊佐 延長12km

たかや 高屋道路 延長3.4km

しんじょう 新庄古口道路 延長10.6km

「酒田港から遊佐エリア」と「庄内地域と秋田方面」の観光周遊の活性化に期待

外国クルーズ船(ダイヤモンドプリンセス)

①令和5年度 ※2 ※3
 (仮)遊佐鳥海IC～(仮)小砂川IC

②令和7年度 ※2
 (仮)小砂川IC～(仮)象潟IC

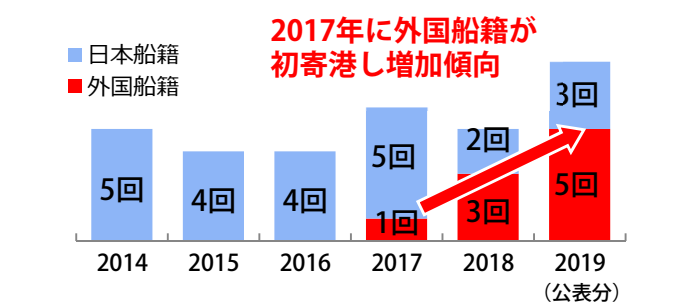
①令和5年度
 (仮)遊佐比子IC～(仮)遊佐鳥海IC

令和2年度 ⇒ ①令和2年内
 (仮)遊佐比子IC～(仮)遊佐鳥海IC

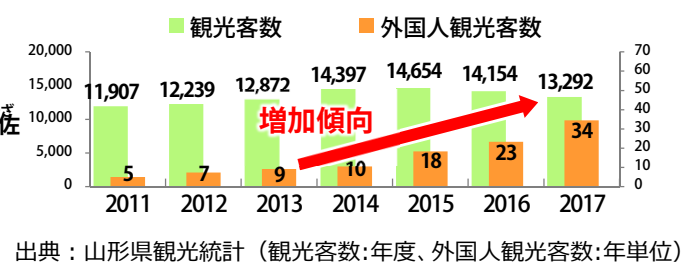
②令和6年度 ※1
 しんじょう 新庄市大字丹形～まがた 戸沢村大字津谷

①令和4年度

■ 酒田港へのクルーズ船寄港回数



■ 庄内地域の観光客・外国人観光客数(千人)



《庄内観光コンベンション協会の声》

- 今後、日沿道がつながることで鳥海山へのアクセス性向上が期待される。 H30.9 ヒアリング調査

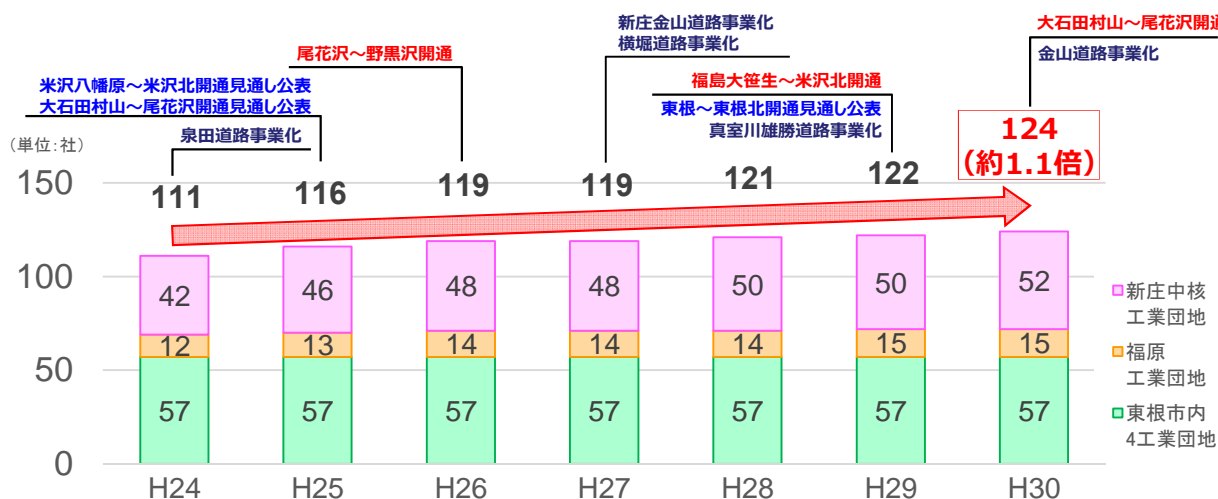
写真出典：鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会

出典)・日沿道整備前：にっぽん丸オプションツアー(H17.9.17)
 ・日沿道整備後：飛鳥IIオプションツアー(H27.8.29)
 ・ダイヤモンド・プリンセスオプションツアー(H30.7.17)
 ※周遊範囲：各日程のツアーで訪れる観光地のうち、酒田港から離れた観光地を結んだもの

東北中央道の整備等により地域産業を支援

- ◆東北中央自動車道沿線地域では、道路ネットワーク整備の推進に合わせ、企業立地も増加傾向。
- ◆原木材料が豊富な秋田県南地域や山形県最上地域からのアクセス性向上が期待される山形県新庄市では、平成28年度に大手国産材製材会社が進出。(新規雇用約60人)
- ◆東北中央自動車道の整備により、原木の入荷や関東方面への物流効率化、地域雇用の拡大等、地域産業の活性化を支援。

▼東北中央道沿線（東根市以北工業団地※）で進む企業立地



資料：東根市商工観光課、尾花沢市商工観光課、新庄市商工観光課
 ※東根市、尾花沢市、新庄市の最も規模の大きい工業団地を集計

▼東北中央道沿線（東根市以北）で増加する有効求人



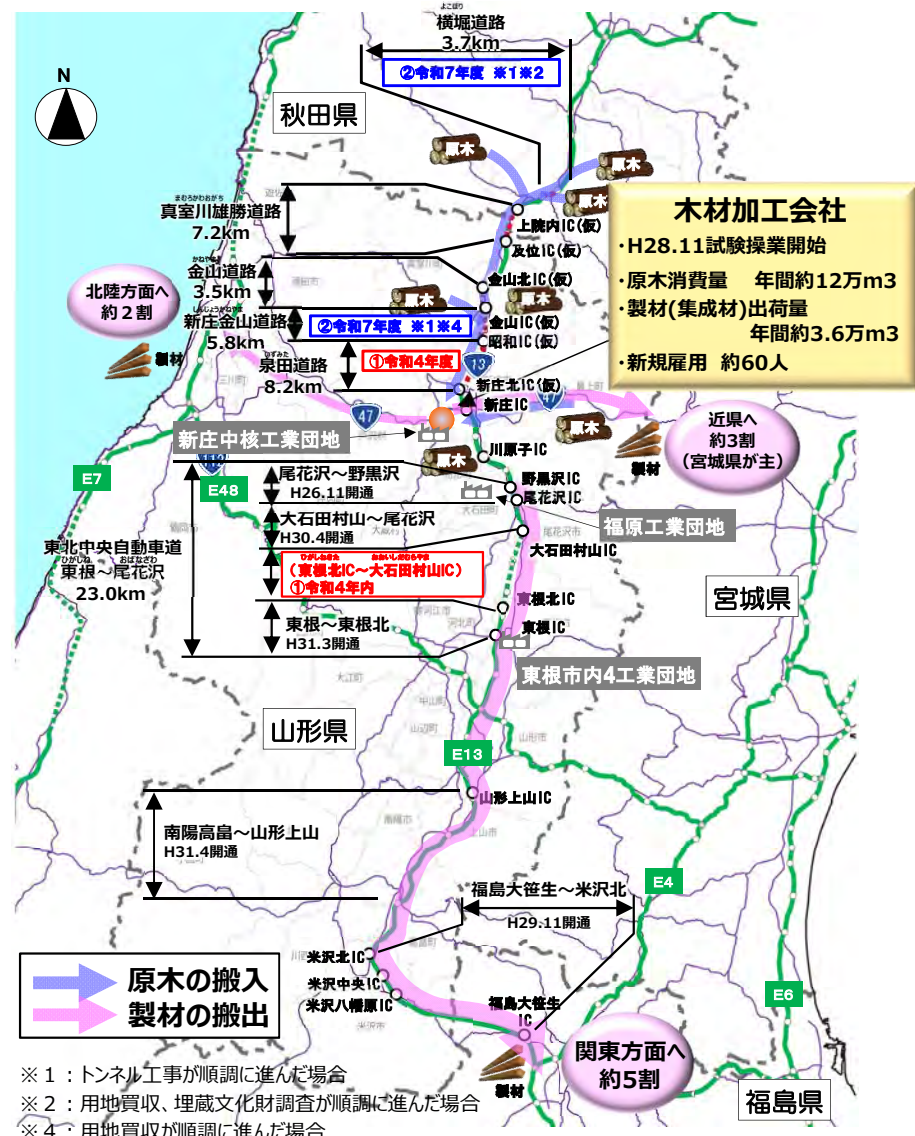
資料：山形県労働局（村山・新庄職業安定所）

【沿線立地企業の声】

- 東北中央道等の高速道路の整備による東北各地へのアクセス性の良さを理由に、新庄市に新たに進出した。
- 原木の入荷は県内を中心としつつも、県外も含めた100km圏内を集材範囲と捉えており、製材の出荷は関東が中心となっている。今後東北中央道などの道路整備が進めば、物流の効率化による生産性向上も期待されるため、広域的な取引拡大にもつなげていきたい。

(木材加工事業者 H31.2)

▼東北中央道を利用した原木、製材の動き



東北中央道の整備等により地域産業を支援

- ◆山形・秋田両県では、豊富な冬季観光資源を活かし、県境を跨ぐインバウンドの拡大に向けた取組みを推進。
- ◆冬季インバウンドツアーで秋田-山形県をまたぐ周遊もされており、両県における冬期の訪日外国人宿泊数は、年々増加傾向。
- ◆一方で、県境部の国道13号は冬季に通行止めの発生や通行時間のばらつき等、冬季信頼性・定時性確保が課題。
- ◆東北中央自動車道の整備により、冬期信頼性・定時性が向上し、山形・秋田両県を跨ぐ冬期周遊観光の促進が期待。

▼県境を跨ぐ台湾からのインバウンドツアー例（山形空港発着、H30.12）



▼訪日外国人宿泊者数（冬期:1月～3月）



※延べ宿泊数

出典：宿泊旅行統計調査（観光庁）より集計

▼冬期インバウンド拡大に向けた取組み

- 日本三大樹氷
ブランド化誘客推進事業
(山形市・北秋田市・青森市で連携)
・H29.2海外旅行エージェントを招き
国際樹氷サミットin山形蔵王を開催



- 国連世界観光会議
・H30.2山形県で東北初開催
・27の国・地域から302名が参加
・会議や視察旅行を通し、「雪と山」を
テーマに山形県、東北の魅力を全世界
に発信

